

主催：京都新聞文化センター

共催：京都商工会議所



京都検定講演会

2026年度 年間スケジュール

京都

会場：京都経済センター

阪急京都線「烏丸」駅、地下鉄烏丸線「四条」駅
26番出口直結

シリーズ講座

A

テーマ：京都仏教の自己更新

～宗派はどのように生まれ変わったのか～

講師：山村 純也 氏（株式会社らくたび 代表取締役）

京都で成熟した仏教諸宗が、内側からどのように更新され、新たな宗派へと展開していったのかを、四つの事例から読み解きます。

回次	開催日時	テーマ
第1回	4月25日（土）10:00～12:00	総合仏教から出た一宗専修の力～天台宗から日蓮宗
第2回	6月20日（土）10:00～12:00	密教の発展と社会への広がり～真言宗から真言律宗
第3回	9月12日（土）10:00～12:00	浄土念仏がもたらした社会変化～浄土宗から浄土真宗
第4回	2027年2月13日（土）10:00～12:00	日本の禅宗が受けた異文化の波～臨済宗から黄檗宗

B

テーマ：京都の学習帖

講師：塩原 直美 氏（京都観光アドバイザー）

公式テキスト+αの歴史やスポットを「学校の科目」と捉えてアプローチします。最近の話題や事柄、人物も含め検定にも役立つような科目別ノートを作成していきます。

回次	開催日時	テーマ
第1回	4月25日（土）13:30～15:30	「算数」数字でまとめる京都&天文学 など
第2回	6月20日（土）13:30～15:30	「国際・外交」渡来人からお抱え外国人、外交史、京都のキリスト教など

単発講座

C

テーマ：寛永という時代～行幸と文化～

講師：西山 剛 氏（元 京都府京都文化博物館 学芸課 主任学芸員・現 大谷大学国際学部講師）

開催日時：9月12日（土）①13:30～15:30／②16:00～18:00

→①・②は同じ内容です。どちらかをお選びください。

寛永三年二条城行幸を軸に、公武融和政策と寛永文化の興隆を読み解き、現代の日本文化への連続性を説明・考察します。

D

テーマ：今年一年の京都の話題・時事を振り返る —京都開催—

講師：塩原 直美 氏（京都観光アドバイザー）

開催日時：11月14日（土）①10:00～12:00／②13:30～15:30

→①・②は同じ内容です。どちらかをお選びください。

12月の京都検定試験では、今年1年、その前後年のトピックスが絡んだ出題も見られます。2025年10月～2026年10月（予定）の京都新聞に掲載された記事から観光関連の時事や話題になった事柄を取り上げ、説明・解説します。（内容・配付資料は東京開催と共通）

試験対策にもぜひ！

E

テーマ：藤原道長の最晩年

講師：山本 淳子 氏（京都先端科学大学 教授）

開催日時：2027年2月13日（土）13:30～15:30

2027年は、万寿4年（1027）に藤原道長が亡くなってちょうど千年。栄花の人・道長の意外に知られていない最晩年を説明します。

【受講料】 各回 2,970円（税込）

【定 員】 各回 120名 （申込完了順／定員になり次第締切）

【会 場】 京都経済センター（阪急京都線「烏丸」駅、地下鉄烏丸線「四条」駅 26番出口直結）

【申込方法】（受付：電話・FAX・ホームページ）

- (1) FAXの方は本「受講申込書」にご記入の上ご送信ください。
- (2) 電話・FAXにてお申し込みをいただいた方には受講票を郵送します。振込用紙（請求書）を同封しますので、記載のコンビニエンスストアにて期日までにご入金ください。
- (3) お振込み済の払込受領証を、受講票の所定の位置に貼り付けて当日ご持参ください。会場にて回収します（受講票は当日まで紛失されませんようご注意ください）。

※ホームページからクレジット決済を選択された方は入金確認メール、コンビニ決済を選択された方は1週間前までに届く受講票メールをご確認いただき、当日会場にて記載の受講票URLをクリックして、受講票の画面を表示するか、プリントしたものをご提示ください。

【注意事項】 下記の注意事項を必ずお読みいただき、ご了承いただいた上でお申込みください。

- (1) 申込期間は開講日の6日前までといたしますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、その時点で締め切りとなりますので、お早めにお申込みください。
- (2) お支払期限までに受講料のお振込みをお願いします。お支払期限が切れた場合は京都新聞文化センターにご相談ください。既納の受講料は主催者都合による講座中止のほかは、理由の如何を問わず返金いたしません。
- (3) 都合により、講師、日程、会場、内容の変更がある場合がございます。
- (4) 受講票と振込用紙はお申込書到着後、2週間以内の発送を予定しています。届かない場合は京都新聞文化センターまでお問い合わせください。（連休、お盆、郵便事情等により遅れる場合があります）
- (5) 受講中の飲食は、水分補給の範囲でペットボトル等をご利用ください。
- (6) 災害等で講演会の開催が危ぶまれるときは、開催日の前日までにホームページに掲載いたします。

お申込・お問合先 京都新聞文化センター https://kyoto-pd.co.jp/index_cult.php

TEL: 075-213-8141 FAX: 075-213-8139



文化センターHPはこちら

FAX: 075-213-8139 京都新聞文化センター宛 2026年度 京都検定講演会（京都）受講申込書

氏名	ふりがな
漢 字	

【希望講座】 ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください。

A 京都仏教の自己更新～宗派はどのように生まれ変わったのか～	□1	□2	□3	□4
B 京都の学習帖	□1	□2		
C 寛永という時代～行幸と文化～	□1	□2	※同じ内容です	
D 今年一年の京都の話題・時事を振り返る	□1	□2	※同じ内容です	
E 藤原道長の最晩年	□1			

2,970円 × 計 回 ■合計金額 円

【現住所（お住まい）】〒 —

TEL — — FAX — — E-mail.

【緊急連絡先】（臨時休講など緊急の場合にいずれかの方法でご連絡いたします）

TEL — — FAX — — E-mail.

※ご記入頂きました個人情報、京都新聞文化センター・京都商工会議所の京都検定・関連事業・講演会の管理・運営のため、各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師に参加者名簿（氏名のみ）として提供する場合がございます。



主催：京都新聞文化センター

共催：京都商工会議所

京都検定講演会

2026 年度 年間スケジュール

東京

シリーズ講座

会場：東京都内施設

※会場は受講票でご確認ください。

F

テーマ：京都の履歴書

講師：塩原 直美 氏（京都観光アドバイザー）

「履歴書」は人物に限らず地域や社寺、文化などにも歴史、足跡があります。それを「履歴書形式」で整理することで、魅力や背景、特長が見えてくることも。アプローチを変えて、深く楽しい新鮮な京都の魅力に迫ります。

回次	開催日時	テーマ
第 1 回	5 月 23 日（土）13:00～15:00	泉涌寺の履歴書～開山月輪大師 800 年御遠忌～
第 2 回	10 月 3 日（土）13:00～15:00	菅原道真の足跡と京都の天満宮の歩み
第 3 回	2027 年 1 月 30 日（土）13:00～15:00	日蓮の履歴書と京都の日蓮宗、布教の広がり
第 4 回	2027 年 3 月 20 日（土）13:00～15:00	京都の大学の経緯～京都大学・立命館・同志社など～

G

テーマ：京都から見る幕末 ～幕臣と雄藩の攻防～

講師：山村 純也 氏（株式会社らくたび 代表取締役）

「幕臣」の奮闘と「雄藩」の胎動を、京都に残る史跡と人物たちの足跡から辿り、幕末政局の実像を、二つの視点から読み解きます。

回次	開催日時	テーマ
第 1 回	2027 年 1 月 30 日（土）15:30～17:30	幕臣と京都～動乱の都に生きた徳川の人々～
第 2 回	2027 年 3 月 20 日（土）15:30～17:30	雄藩と京都～維新の胎動と志士達の足跡～

単発講座

H

テーマ：京の歴史を紐解く庭の物語

講師：逸見 修 氏（NPO 法人京都観光文化を考える会・都草 京都検定対策委員）

開催日時：5 月 23 日（土）15：30～17：30

京都の主要な庭園の歴史上の意味・秘められた謎等にアプローチして庭の物語を読み解きます。講師のスケッチも交え、楽しみながらお話しします。

I

テーマ：荘園とは何か～京の栄華の源泉はどこにあったか？～

講師：八柏 龍紀 氏（歴史家）

開催日時：10 月 3 日（土）15：30～17：30

荘園とは何か？奈良時代に始まり、中世には京都の公家や寺社と深く結びついた日本独自の土地制度。本講演では、その成り立ちと変遷を初めての方にもわかりやすく解説します。

J

テーマ：今年一年の京都の話題・時事を振り返る —東京開催—

講師：塩原 直美 氏（京都観光アドバイザー）

開催日時：11 月 7 日（土）①13:00～15:00／②15:30～17:30

試験対策にもぜひ！

→①・②は同じ内容です。どちらかをお選びください。

12 月の京都検定試験では、今年 1 年、その前後年のトピックスが絡んだ出題も見られます。2025 年 10 月～2026 年 10 月（予定）の京都新聞に掲載された記事から観光関連の時事や話題になった事柄を取り上げ、説明・解説します。
（内容・配付資料は京都開催と共通）

【受講料】 各回 2,970円 (税込)

【定員】 各回 120名 (申込完了順／定員になり次第締切) ※会場により、定員を見直す場合があります。

【会場】 東京都内施設 ※詳細は受講票でお知らせします

【申込方法】 (受付: 電話・FAX・ホームページ)

- (1) FAXの方は本「受講申込書」にご記入の上ご送信ください。
- (2) 電話・FAXにてお申し込みをいただいた方には受講票を郵送します。振込用紙(請求書)を同封しますので、記載のコンビニエンスストアにて期日までにご入金ください。
- (3) お振込み済の払込受領証を、受講票の所定の位置に貼り付けて当日ご持参ください。会場にて回収します(受講票は当日まで紛失されませんようご注意ください)。

※ホームページからクレジット決済を選択された方は入金確認メール、コンビニ決済を選択された方は1週間前までに届く受講票メールをご確認いただき、当日会場にて記載の受講票URLをクリックして、受講票の画面を表示するか、プリントしたものをご提示ください。

【注意事項】 下記の注意事項を必ずお読みいただき、ご了承いただいた上でお申込みください。

- (1) 申込期間は開講日の6日前までといたしますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、その時点で締め切りとなりますので、お早めにお申込みください。
- (2) お支払期限までに受講料のお振込みをお願いします。お支払期限が切れた場合は京都新聞文化センターにご相談ください。既納の受講料は主催者都合による講座中止のほかは、理由の如何を問わず返金いたしません。
- (3) 都合により、講師、日程、会場、内容の変更がある場合がございます。
- (4) 受講票と振込用紙はお申込書到着後、2週間以内の発送を予定しています。届かない場合は京都新聞文化センターまでお問い合わせください。(連休、お盆、郵便事情等により遅れる場合があります)
※東京会場につきましては、会場が決まり次第の発送の予定です。
- (5) 受講中の飲食は、水分補給の範囲でペットボトル等をご利用ください。
- (6) 災害等で講演会の開催が危ぶまれるときは、開催日の前日までにホームページに掲載いたします。

お申込・お問合せ 京都新聞文化センター https://kyoto-pd.co.jp/index_cult.php
TEL: 075-213-8141 FAX: 075-213-8139



文化センターHPはこちら

FAX: 075-213-8139 京都新聞文化センター宛 2026年度 京都検定講演会〔東京〕受講申込書

氏名	ふりがな 漢 字
[希望講座] ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください。 F 京都の履歴書 □1 □2 □3 □4 G 京都から見る幕末 ～幕臣と雄藩の攻防～ □1 □2 H 京の歴史を紐解く庭の物語 □1 I 荘園とは何か ～京の栄華の源泉はどこにあったか?～ □1 J 今年一年の京都の話題・時事を振り返る □1 □2 ※同じ内容です	
2,970円 × 計 回: ■合計金額 円	
[現住所(お住まい)] 〒 —	
TEL	— — FAX — — E-mail.
[緊急連絡先] (臨時休講など緊急の場合にいずれかの方法でご連絡いたします) TEL — — FAX — — E-mail.	

※ご記入頂きました個人情報は、京都新聞文化センター・京都商工会議所の京都検定・関連事業・講演会の管理・運営のため、各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師に参加者名簿(氏名のみ)として提供する場合がございます。

2026.1.23